

令和 7 年 3 月

坂戸市民意識調査報告書

< 概要版 >

この調査は、市民の生活環境に対する意見や市政への要望、評価等を把握し、今後の市政運営の基礎資料を収集することを目的としています。

調査概要

< 調査地域 >	坂戸市全域
< 調査対象 >	坂戸市に住民登録している満 18 歳以上の方
< 標 本 数 >	3,000 票
< 抽出方法 >	住民基本台帳からの無作為抽出
< 調査方法 >	郵送配布・郵送回収またはインターネット回答
< 調査期間 >	令和 6 年 9 月 9 日(月)～9 月 24 日(火)
< 有効回収数 >	1,003 票
< 回 収 率 >	33.4%



調査報告書は坂戸市ホームページでもご覧いただけます。

ホームページアドレス <https://www.city.sakado.lg.jp/>



市民意識調査回答者の属性

<性別>

	回答数	構成比
男性	450	44.9%
女性	530	52.8
その他	5	0.5
無回答	18	1.8
合 計	1,003	100.0

<年齢>

	回答数	構成比
18~29 歳	59	5.9%
30~39 歳	73	7.3
40~49 歳	142	14.2
50~59 歳	185	18.4
60~69 歳	165	16.5
70 歳以上	362	36.1
無回答	17	1.7
合 計	1,003	100.0

<職業>

	回答数	構成比
農林水産業	5	0.5%
商工サービス業	10	1.0
個人事業主(自営業・自由業)	58	5.8
会社員・公務員	272	27.1
会社や団体の役員	18	1.8
パート・アルバイト	155	15.5
契約社員・派遣社員	37	3.7
家事専業	131	13.1
学生	21	2.1
無職	255	25.4
その他	23	2.3
無回答	18	1.8
合 計	1,003	100.0

<居住地区>

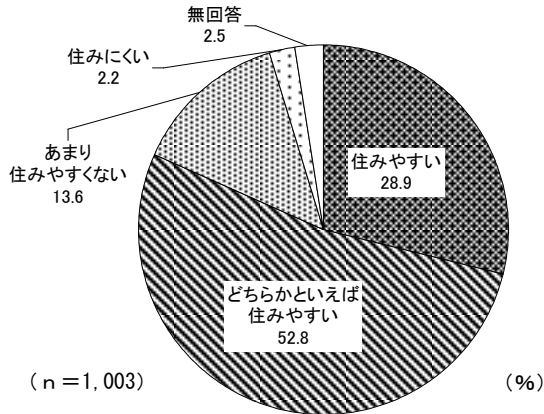
	回答数	構成比
三芳野	48	4.8%
東坂戸	10	1.0
勝呂	102	10.2
坂戸	426	42.5
北坂戸	121	12.1
第一住宅	35	3.5
若葉台	18	1.8
入西	69	6.9
にっさい花みず木	49	4.9
大家	36	3.6
西坂戸	41	4.1
鶴舞	33	3.3
無回答	15	1.5
合 計	1,003	100.0

留意点

- 図表中の「n」(number of case の略)は、各設問の回答者数を示し、比率算出の基数である。
- 集計は百分率とし、小数点第2位を四捨五入して算出した。したがって、回答比率を合計しても100.0%ちょうどにならず、1%の範囲で増減することがある。
- 回答の比率(%)は、その設問の回答者数を基数として算出した。したがって、複数回答の設問は、すべての比率を合計すると100.0%を超えることがある。

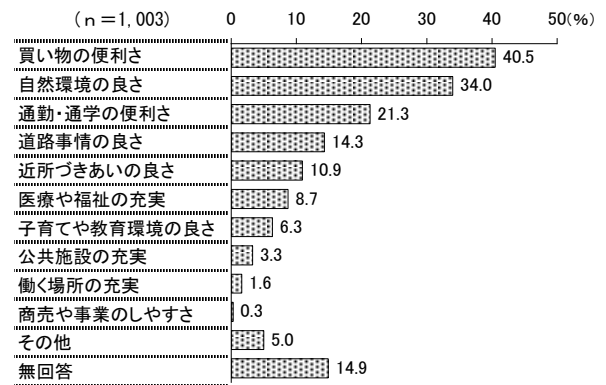
問1 坂戸市の住み心地はどうか。(1つ選択)

「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」を合わせた『住みやすい(計)』は81.7%。



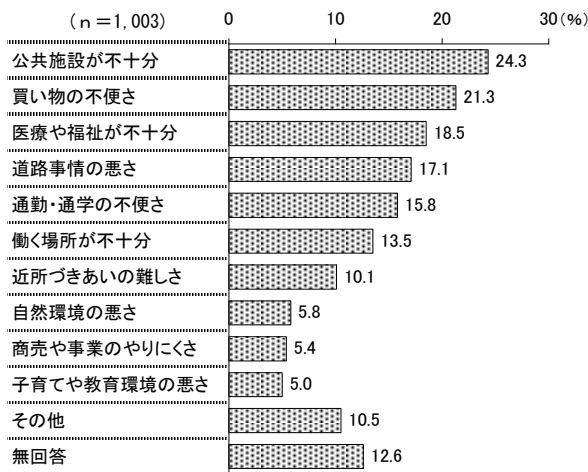
問1-1 坂戸市が住みやすいと感じるのはどんなことですか。(2つまで選択)

「買い物の便利さ」、「自然環境の良さ」が上位。



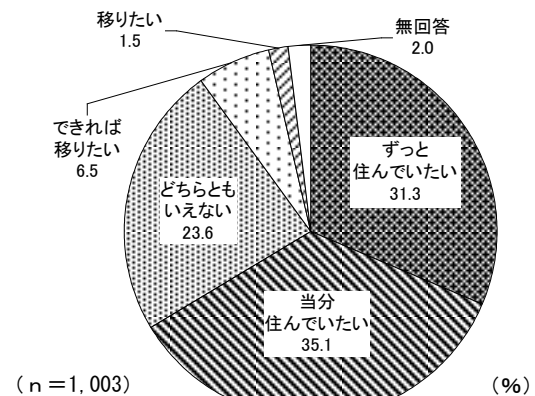
問1-2 坂戸市が住みにくいと感じるのはどんなことですか。(2つまで選択)

「公共施設が不十分」、「買い物の不便さ」が上位。



問2 今後も坂戸市に住んでいたいと思いますか。(1つ選択)

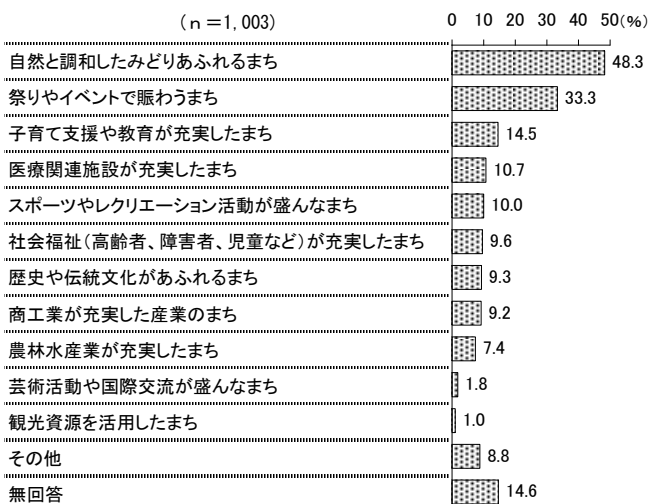
「ずっと住んでいたい」と「当分住んでいたい」を合わせた『住んでいたい(計)』は66.4%。



問3 あなたが感じる「坂戸市のイメージ」は何ですか。また、将来の坂戸市に「期待するイメージ」は何ですか。(それぞれ2つずつ選択)

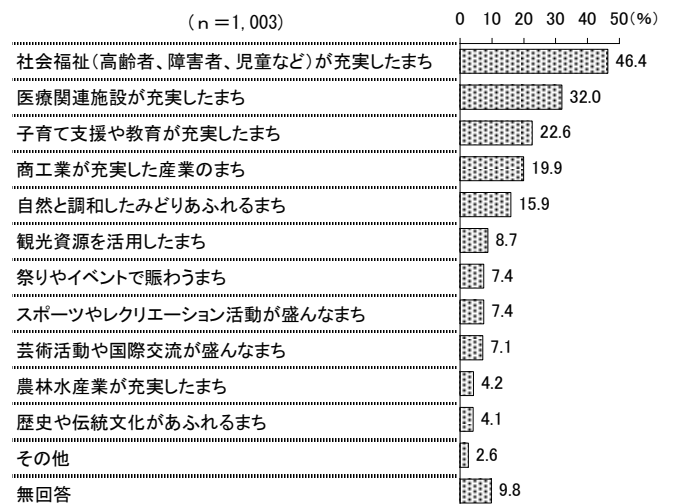
<現在のイメージ>

「自然と調和したみどりあふれるまち」、「祭りやイベントで賑わうまち」が上位。



<将来のイメージ>

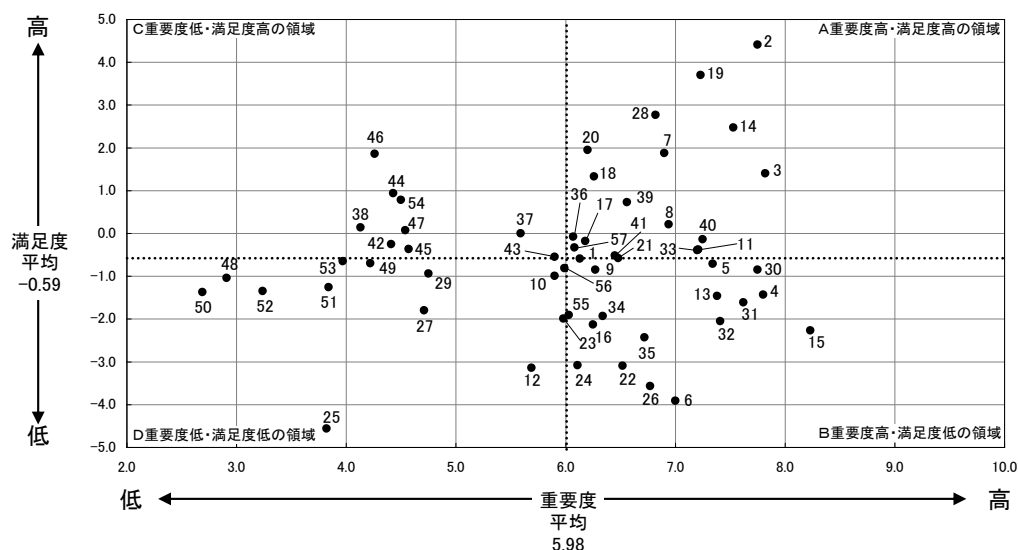
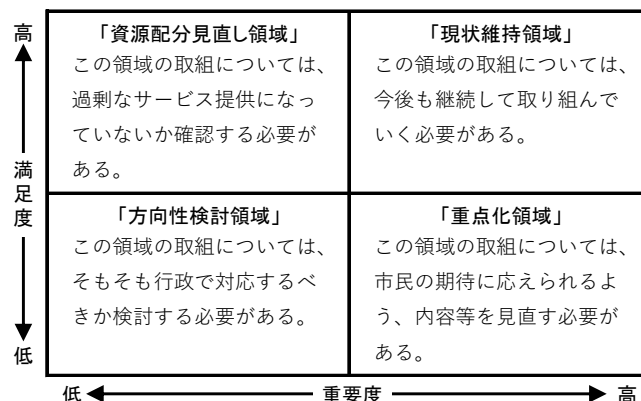
「社会福祉(高齢者、障害者、児童など)が充実したまち」、「医療関連施設が充実したまち」が上位。



問4 生活環境や市の取組などの満足度・重要度を5段階で表すとどうなりますか。
(各取組について満足度と重要度それぞれ1つずつ選択)

「D 重要度低・満足度低の領域」では、「地域・市民参加」に関する取組が多く分布している。

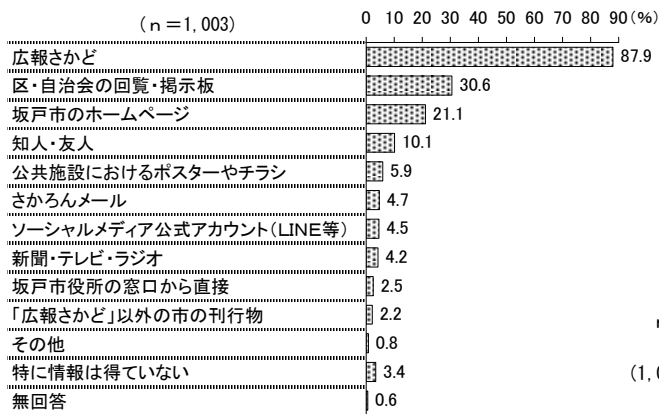
＜グラフの見方＞



C重要度低・満足度高			A重要度高・満足度高		
37	地域福祉活動および民間福祉活動の推進	健康・保健・医療・福祉	1	区画整理などによる市街地整備	都市基盤
38	男女共同参画の環境整備	健康・保健・医療・福祉	2	安定給水のための上水道の整備	都市基盤
42	社会教育活動・文化サークル活動の支援	教育・文化	3	下水道・排水の整備	都市基盤
43	図書館の施設やサービスの充実	教育・文化	7	鉄道利用環境の整備・充実	都市基盤
44	地域交流センターの施設や活動内容の充実	教育・文化	8	交通安全施設や体制の充実	都市基盤
45	文化会館などの文化施設や文化活動の内容の充実	教育・文化	11	買い物・金融機関など日常生活の便利さの充実	まちづくり
46	文化財保護の推進	教育・文化	14	消防、救急施設や体制の強化	安全・安心
47	生涯学習の推進	教育・文化	17	市民相談の充実	安全・安心
54	人権教育・啓発の推進	自治体経営	18	緑化・自然保護の推進	環境
			19	ごみ収集・処理対策	環境
			20	騒音などの公害防止体制の強化	環境
			21	農業の振興	産業・経済・雇用・労働
			28	健康診査・健康増進などの保健予防体制の充実	健康・保健・医療・福祉
			33	保育園など児童福祉のための施設や体制の充実	健康・保健・医療・福祉
			36	健康づくりの支援および環境整備	健康・保健・医療・福祉
			39	幼稚園の施設や教育内容の充実	教育・文化
			40	小・中学校の施設や教育内容の充実	教育・文化
			41	青少年の健全育成のための環境づくり	教育・文化
			57	市政情報化の推進	自治体経営
D重要度低・満足度低			B重要度高・満足度低		
10	駐車場・駐輪場の整備	まちづくり	4	河川・用水の整備	都市基盤
12	火葬場・墓地の整備	まちづくり	5	道路・道路網・橋の整備	都市基盤
25	観光の振興	産業・経済・雇用・労働	6	バス利用環境の整備・充実	都市基盤
27	勤労女性センターの施設や活動内容の充実	産業・経済・雇用・労働	9	公園・緑地の整備	まちづくり
29	スポーツ・レクリエーション施設や活動内容の充実	健康・保健・医療・福祉	13	防犯灯などの防犯施設や体制の強化	安全・安心
48	国際交流・都市交流の推進	教育・文化	15	地震や風水害などの災害対策や体制の充実	安全・安心
49	平和都市宣言（昭和61年）にふさわしい平和意識の醸成	教育・文化	16	消費生活者保護の充実	安全・安心
50	自治会・女性会などの住民交流を図る団体の支援	地域・市民参加	22	商業の振興	産業・経済・雇用・労働
51	地域の連帯感の推進	地域・市民参加	23	企業・工業の誘致	産業・経済・雇用・労働
52	市民参加の促進	地域・市民参加	24	中小企業の振興	産業・経済・雇用・労働
53	市民活動の支援	地域・市民参加	26	雇用・労働環境の充実	産業・経済・雇用・労働
			30	医療機関・医療体制の充実	健康・保健・医療・福祉
			31	休日・夜間診療体制の充実	健康・保健・医療・福祉
			32	高齢者の福祉・介護サービスのための施設や体制の充実	健康・保健・医療・福祉
			34	ひとり親家庭支援のための施設や体制の充実	健康・保健・医療・福祉
			35	障害者福祉のための施設や体制の充実	健康・保健・医療・福祉
			55	行政運営の効率化・地方分権の推進	自治体経営
			56	近隣市町との連携による広域行政の推進	自治体経営

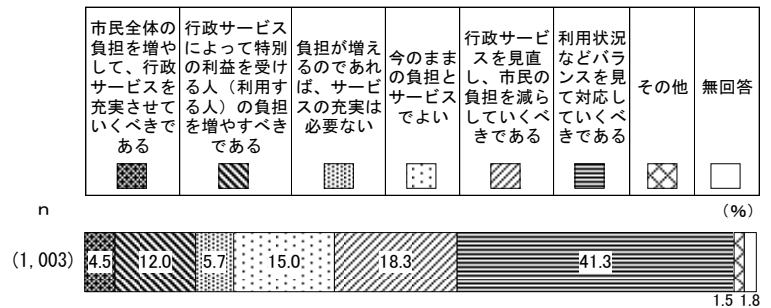
問5 市からの情報は主に何によって知りますか。（2つまで選択）

「広報さかど」、「区・自治会の回覧・掲示板」が上位。



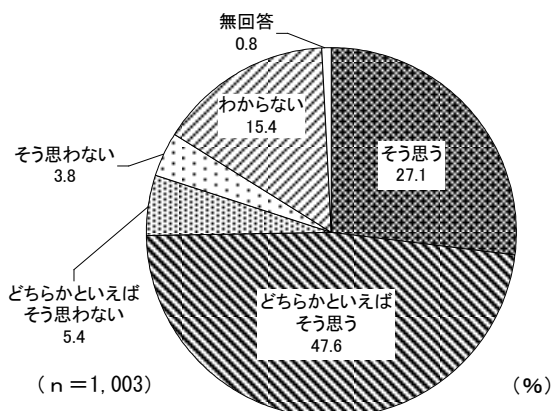
問6 行政サービスは市民の皆様の税金や利用料でまかなわれています。行政サービスとその負担について、今後どのようにすべきだと思いますか。（1つ選択）

「利用状況などバランスを見て対応していくべきである」、「行政サービスを見直し、市民の負担を減らしていくべきである」が上位。



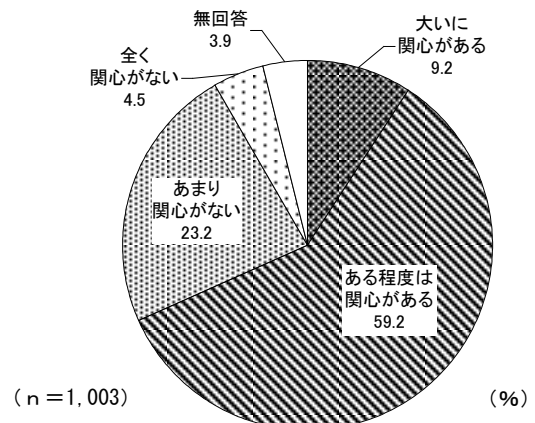
問7 あなたは日常生活の中で、あなたの人権は尊重されていると思いますか。（1つ選択）

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う（計）』は74.7%。



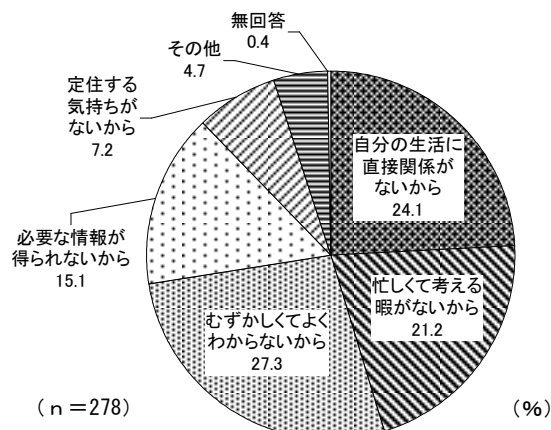
問8 あなたは、坂戸市政に関心がありますか。（1つ選択）

「大いに関心がある」と「ある程度は関心がある」を合わせた『関心がある（計）』は68.4%。



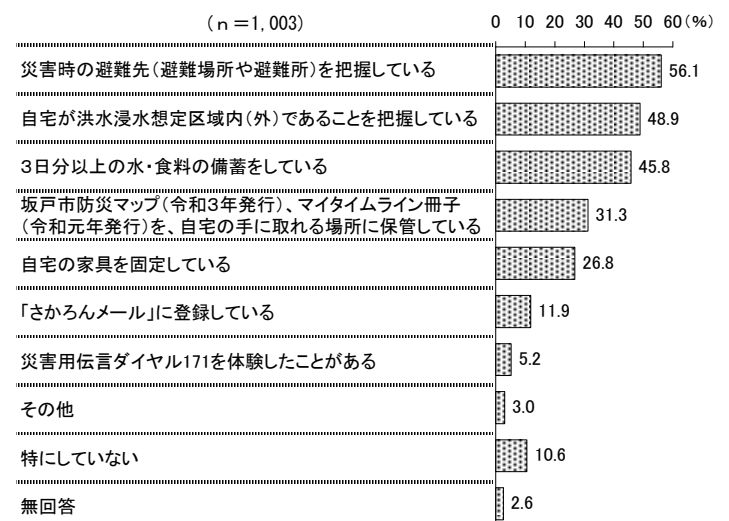
問8-1 その理由は何ですか。（1つ選択）（問8で関心がないと回答した人に対する設問）

「むずかしくてよくわからないから」が27.3%。



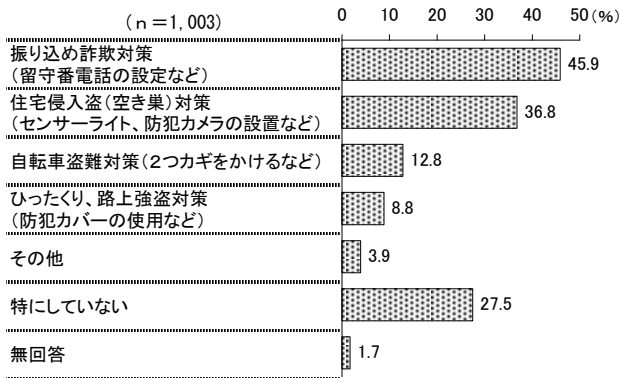
問9 ご家庭または個人で取り組まれている防災対策について、あてはまるものはありますか。（あてはまるものすべて選択）

「災害時の避難先（避難場所や避難所）を把握している」、「自宅が洪水浸水想定区域内（外）であることを把握している」が上位。



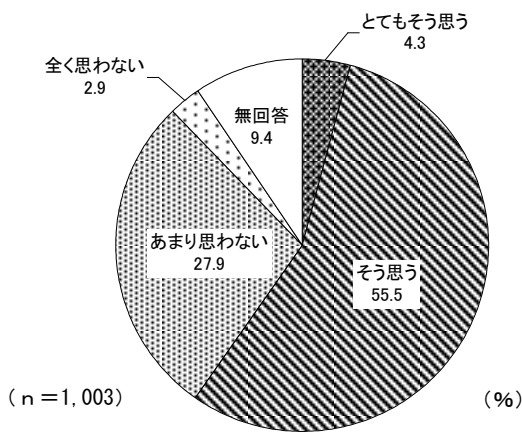
問 10 あなたは、自主的な防犯対策をしていますか。(あてはまるものすべて選択)

「振り込め詐欺対策(留守番電話の設定など)」、「住宅侵入盗(空き巣)対策(センサーライト、防犯カメラの設置など)」が上位。



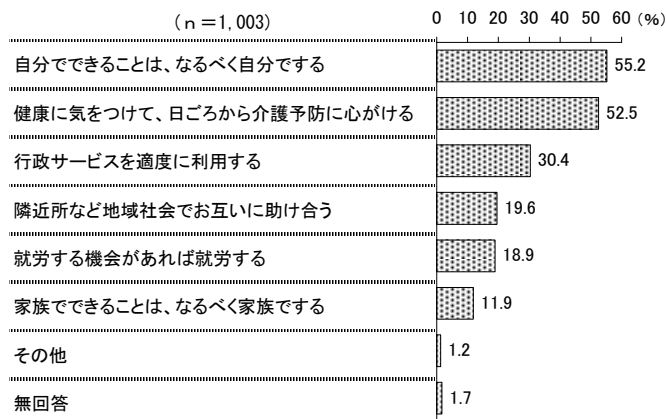
問 12 坂戸市は、子育てしやすい環境だと思いますか。(1つ選択)

「とてもそう思う」と「そう思う」を合わせた『そう思う(計)』は59.8%。



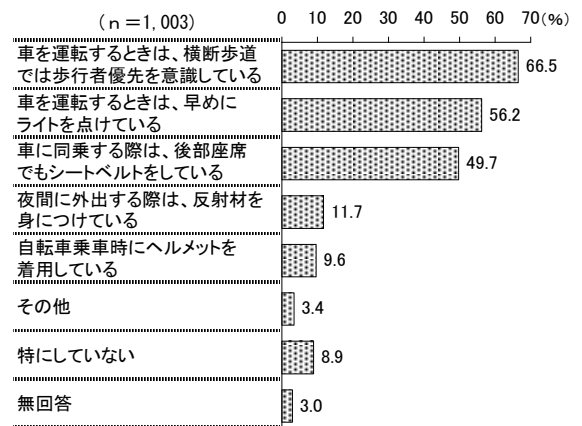
問 14 高齢社会においてどのようなことが必要だと思いますか。(2つまで選択)

「自分でできることは、なるべく自分です」、「健康に気をつけて、日ごろから介護予防に心がける」が上位。



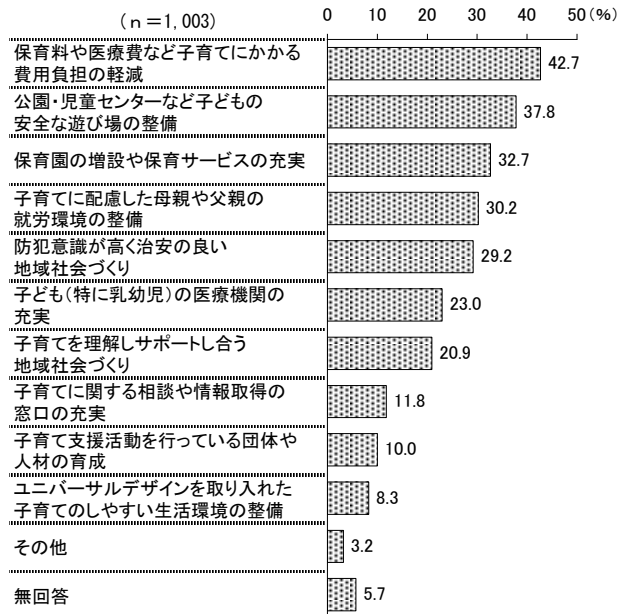
問 11 日ごろ行っている交通安全に関する取組はありますか。(あてはまるものすべて選択)

「車を運転するときは、横断歩道では歩行者優先を意識している」が最も高い。



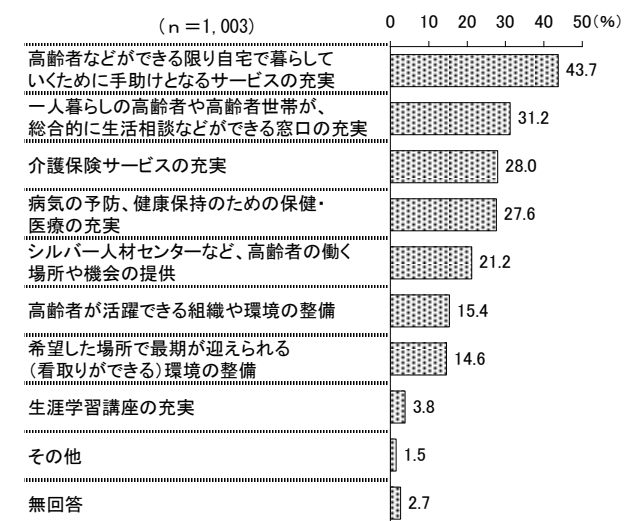
問 13 子育てのしやすいまちにするためには、どのような施策が必要だと思いますか。(3つまで選択)

「保育料や医療費など子育てにかかる費用負担の軽減」が最も高い。



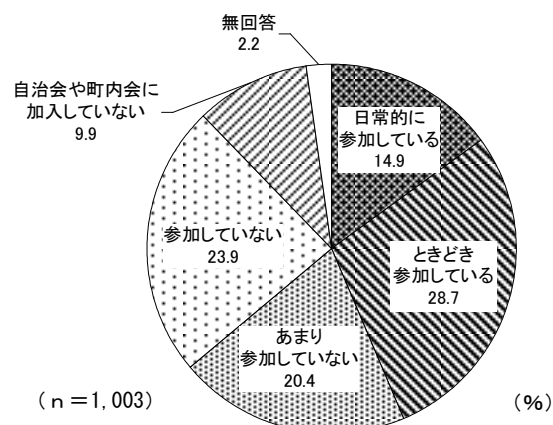
問 15 高齢社会への対応として、市に何を望みますか。(2つまで選択)

「高齢者などができる限り自宅で暮らしていくために手助けとなるサービスの充実」が最も高い。



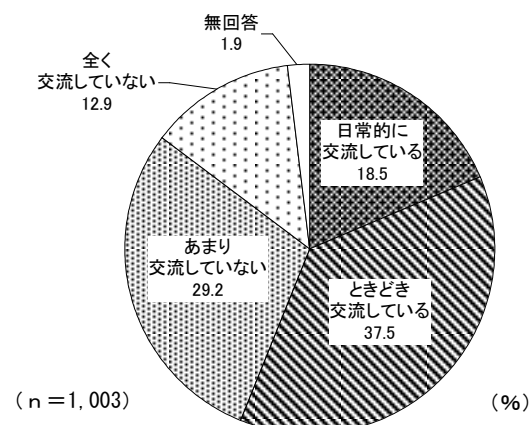
問 16 自治会や町内会での活動（地域コミュニティ活動）にどの程度参加していますか。（1つ選択）

「日常的に参加している」と「ときどき参加している」を合わせた『参加している（計）』は43.6%。



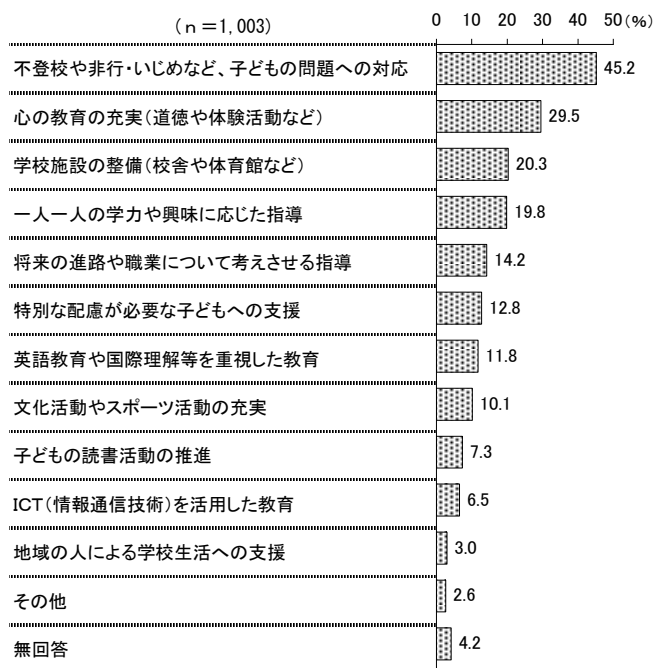
問 17 隣近所（歩いて行ける程度の範囲）の住民の方々とどの程度交流していますか。（1つ選択）

「日常的に交流している」と「ときどき交流している」を合わせた『交流している（計）』は56.0%。



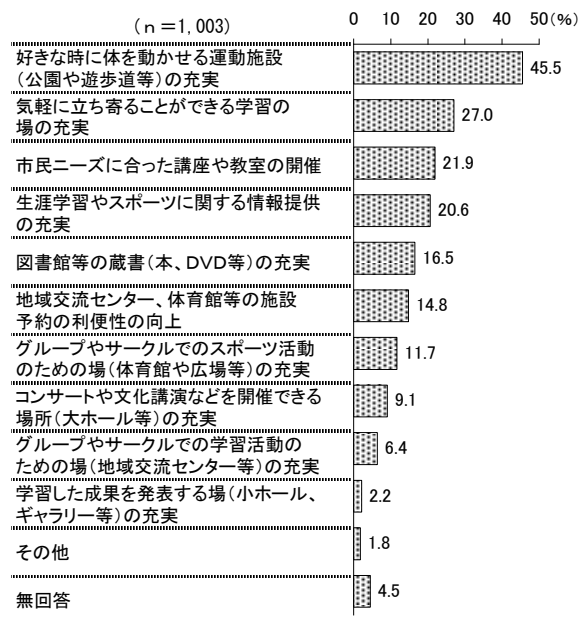
問 18 小・中学校の教育において、どのようなことに力を入れていく必要があると思いますか。（2つまで選択）

「不登校や非行・いじめなど、子どもの問題への対応」、「心の教育の充実（道徳や体験活動など）」が上位。



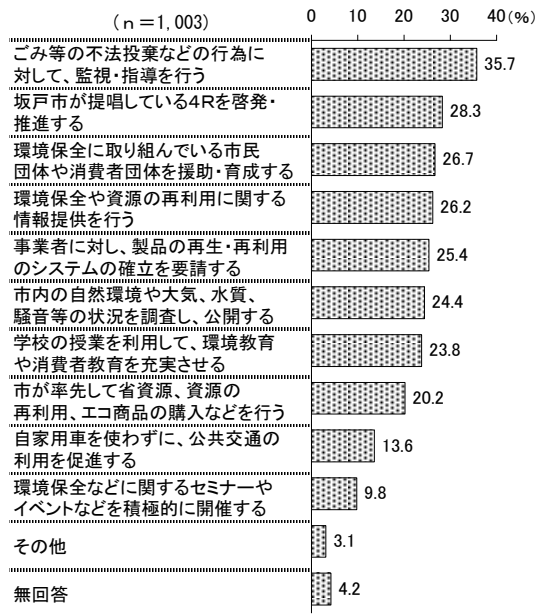
問 19 市民の生涯学習やスポーツを推進するために、どのようなことに力を入れていく必要がありますか。（2つまで選択）

「好きな時に体を動かせる運動施設（公園や遊歩道等）の充実」、「気軽に立ち寄ることができる学習の場の充実」が上位。



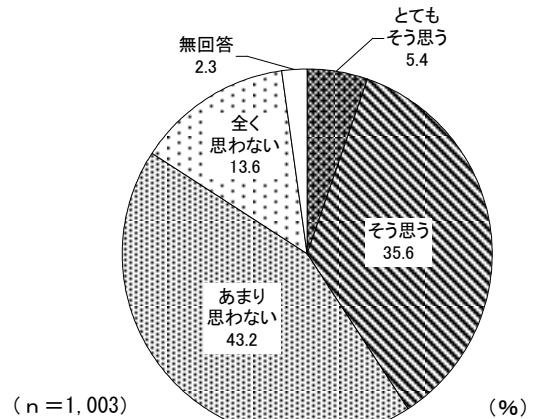
問 20 環境保全や資源の再利用などを促進するために、坂戸市はどのようなことに力を入れていくことが望ましいと思いますか。（3つまで選択）

「ごみ等の不法投棄などの行為に対して、監視・指導を行う」、「坂戸市が提唱している4Rを啓発・推進する」が上位。



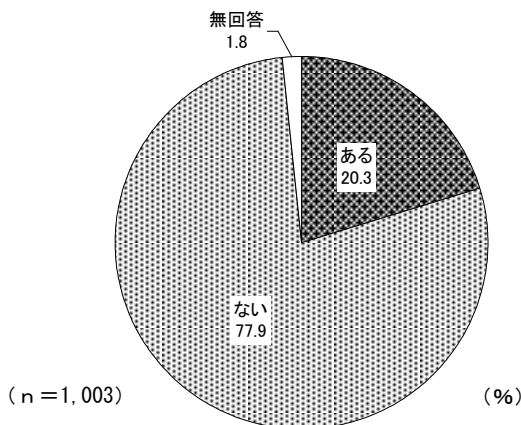
問 21 市内公共交通機関（電車・バス（市民バスは除く））は利用しやすいと思いますか。（1つ選択）

「とてもそう思う」と「そう思う」を合わせた『そう思う（計）』は41.0%。



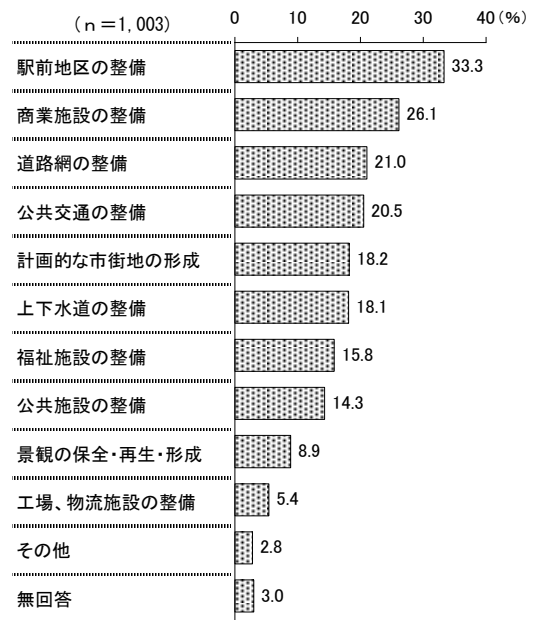
問 22 この1年間に市民バス（さかっちバス・さかっちワゴン）を利用したことがありますか。（1つ選択）

「ある」が20.3%、「ない」は77.9%。



問 23 坂戸市の都市基盤を充実させるために、どのようなことに力を入れていく必要があると思いますか。（2つまで選択）

「駅前地区の整備」、「商業施設の整備」が上位。



<問い合わせ先>

〒350-0292 坂戸市千代田 1-1-1

坂戸市役所 総合政策部 広報広聴課

TEL:049-283-1331(内線 163) FAX:049-282-0039

E-mail : sakado14@city.sakado.lg.jp